

＝ 平成 22 年第 1 回定例会 (H22.03.02~03.23) ＝



平成 22 年・第 1 会定例会は、平成 22 年 3 月 2 日～23 日までの 22 日間の会期で開催されました。▼市長提案理由では、平成 22 年度一般会計当初予算総額は、288 億 7,000 万円、対前年度比 2 億円増で、2 年連続で前年度を上回るものとし、「元気が出る予算」としたと説明しました。▼特に普通建設事業については、5.3% 増と積極的に対応したと説明。▼また、ふるさと雇用再生特別交付金事業、緊急雇用創出事業についても、合わせて昨年の 3.6 倍とし雇用対策を拡充したと説明。

▼国の予算は、子育て環境などに特に重点を置いて編成されており、本市としても子供手当支給事業に 8 億 2,715 万円余りを計上したほか、市庁舎や 3 市民センター、市内の全小・中学校で、グリーンカーテン事業を実施し、地球温暖化対策を積極的に推進するとしました。▼また本年は、長谷川等伯没後 400 年の節目の年であり、等伯の生誕地「七尾」を全国に広く PR するとしました。

▼当初予算は、総合計画の実現に向け積極的に取り組むとし、その概ねはつぎの通りです。

■【地域経営】…協働のまちづくりの実現に向け、仕組みづくりを進める。

■【産 業】…和倉温泉まちづくり事業に重点的に取り組む。広域観光の促進。

「中小企業資金繰り支援事業」を創設。「緊急雇用創出事業」で雇用機会の創出。

■【教 育】…スムーズに統合できるような再編整備の環境づくり。「赤ちゃん登校日」の実施。

英語教諭の育成と友好交流促進。学校図書館司書の増員。金泉市へ中学生派遣。

■【芸術・文化】…史跡七尾城跡の保存と活用。長谷川等伯没後 400 年記念事業。アートホール楽屋増築。片岡鶴太郎のガラス～踊り子の微笑み～の特別企画展。

■【自然環境】…景観ガイドライン策定。七尾西湾道路沿線に桜植樹。「低炭素社会づくり推進委員会」を設立し、温暖効果ガスの把握と排出量削減。太陽光発電システムの導入。

■【健康・福祉・医療】…中学校終了までの子供一人月額 1 万 3 千円支給(6 月支給開始予定)。

「ねんりんピック石川 2010」の開催(サッカー会場)。第 2 期地域福祉計画策定。国際医療福祉専門学校七尾校一部助成。

■【生活環境・都市基盤】…自主防災組織の育成強化。防災行政無線のデジタル化と全域一元化整備。上水道への統合。コミュニティバスとの連携。



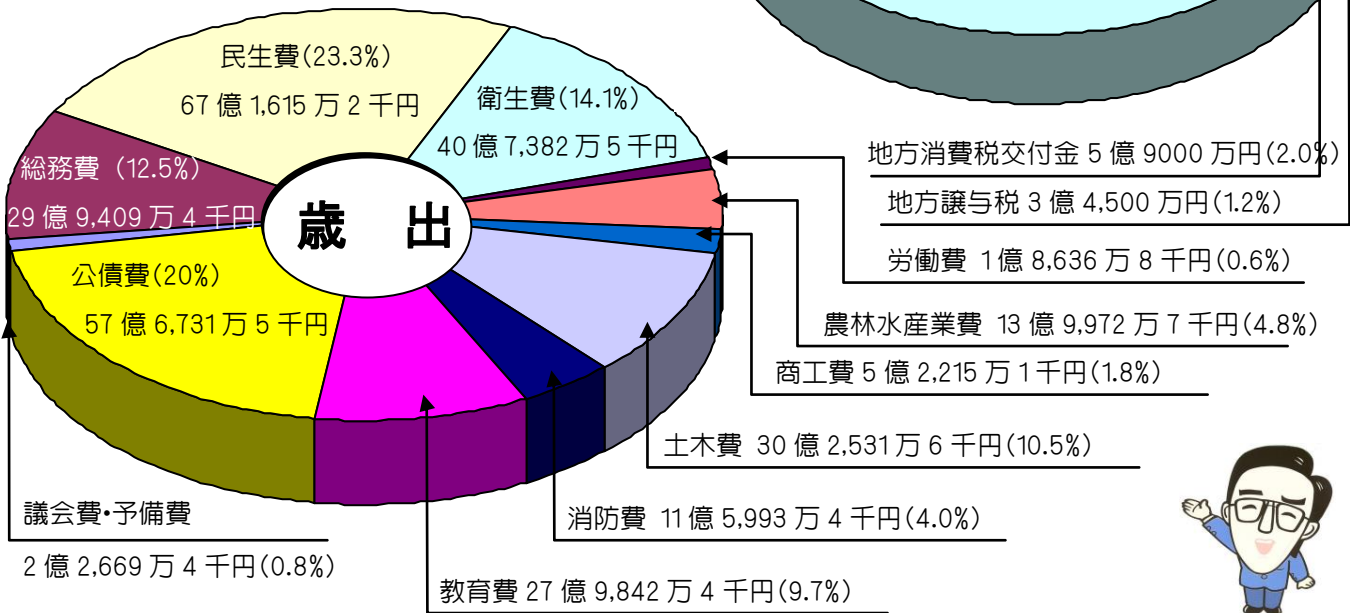
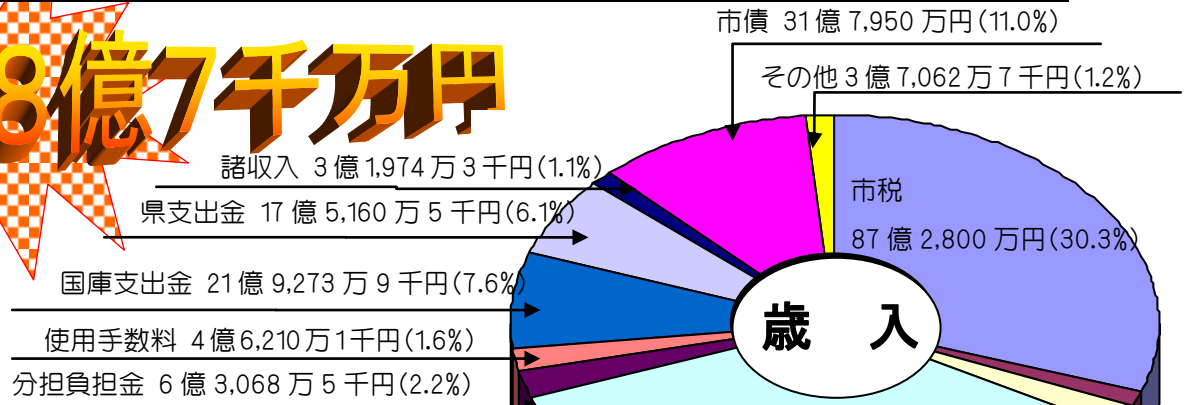
＝ 平成 22 年度・当初予算規模

(単位:千円、%)

区 分	平成 22 年度	平成 21 年度	増 減 額	伸び率
■一般会計	28,870,000	28,670,000	200,000	0.7
■特別会計(12 会計)	17,110,806	18,259,607	△1,148,801	△6.3
■企業会計(水道事業会計)	3,184,886	3,317,389	△132,503	△4.0
合 計	49,165,692	50,246,996	△1,081,304	△2.2

平成22年度・一般会計当初予算

288億7千万円



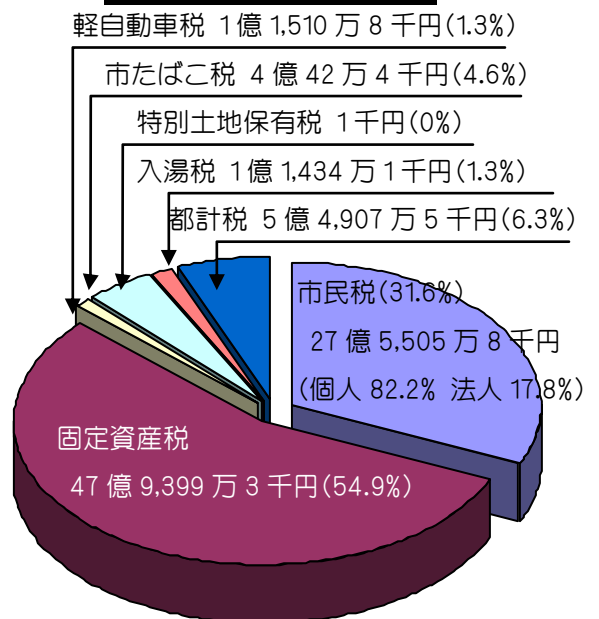
主な歳入 (収入) 項目の前年度対比

(単位…千円)

	H22年度	H21年度	比較	伸率
市税	8,728,000	9,037,000	△309,000	△3.4
地方譲与税	345,000	364,000	△19,000	△5.2
地方消費税交付金	590,000	610,000	△20,000	△3.3
地方交付税	10,300,000	9,900,000	400,000	4.0
分担・負担金	630,685	622,469	8,216	1.3
国庫支出金	2,192,739	1,780,357	412,382	23.2
県支出金	1,751,605	1,590,721	160,884	10.1
繰入金	27,635	563,913	△536,278	△95.1
市債(借金)	3,179,500	2,805,700	373,800	13.3
その他	1,124,836	1,395,840	△271,004	△1.9
歳入合計	28,870,000	28,670,000	200,000	0.7

平成22年度・市税内訳

87億2,800万円



I.地域経営		(単位:千円)	事業費	担当課
まちづくり基本条例策定	自治の理念や原則、市民権利。(平成 24.4 より施行予定)		700	企画経営課
まちづくり推進事業費	コワーキング配置、集落支援員の配置、モデル事業等		17,301	〃
地域コミュニティ支援	祭り用太鼓(若林・鶴浦・なぎの浦)、自主防災(青葉台町)		9,500	〃
住民基本システム費	住民窓口系電算システム運用、管理経費		90,664	〃
地域情報化推進費	インターネットを利用した市政情報、庁内情報共有システム等		19,583	〃
職員研修事業費	自学力の向上支援研修(市長村職員研修、アカデミー、人材育成)等		4,991	秘書広報課
広報推進費	広報ななお、ラジオななお放送委託料、ふるさとメール等		14,400	
II.産 業				
観光地の形成 (和倉温泉関係)	・2次交通促進・誘客広報全国展開・観光交流施設費 ・和倉2号線高質舗装・照明・おもてなし実証実験・地域資源発掘・全国短歌俳句交流・誘客イベント ・和倉温泉組合の連携と企画調整力強化への支援		676,682	観光交流課
体験・滞在型交流促進	和倉温泉多目的広場整備(管理棟、駐車場)		39,000	〃
	(仮称)和倉温泉多目的広場オープニングセレモニー		5,000	
	シーカヤック能登島フェスティバル開催補助金		1,000	
広域観光の促進	台湾観光団体誘客事業負担金(台湾からの誘客を図る)		2,000	〃
	能登ふるさと博(夏期 7/2~10/2・冬期 1/9~3/6)		3,000	
合宿誘致事業	学生合宿及び修学旅行に対する助成制度		13,500	〃
地域資源を活かした 商工業の振興	中小企業者の経営安定目指し信用保証料の一部助成		8,500	産業政策課
	企業が行う新技術製品の研究開発の予備的調査支援		1,500	
	商店街が実施する空き店舗活用した新たな魅力創出支援		2,000	
	商工業振興、地域振興、中小企業相談所事業支援		18,300	
雇用機会の創出と人材 育成	ふるさと雇用再生特別交付金(9事業:25人雇用予定)		62,097	〃
	緊急雇用創出事業(32事業:89人雇用予定)		109,797	
個性豊かな農業振興	就農総合支援(就農支援や耕作放棄地対策等の事業支援)		14,050	農林水産課
	産地形成づくり(産地育成、拡大を図る生産農家作付助成)		3,142	
	鶴の里公園トイレ整備(舟尾町:木造公衆トイレ A=25㎡)		9,330	
	高階地区基幹排水対策特別事業(L=1,660m)		40,000	
	高階地区圃場整備事業(44ha、農道、用排水、暗渠排水)		3,750	
	高階地区西三階町圃場整備(31ha、農道、用排水、暗渠)		7,500	
	高階地区県営圃場整備事業(測量試験費、換地費)		4,063	
	高階地区土地利用調整活動調査調整事業		900	
	土地改良施設維持管理適正化(中島町中島、深見町)		8,500	
	中山間地域直接支払交付金(35団体 A=300ha)		47,000	
森林資源の保全と活用	農地・水・環境保全向上(農地施設保全向上活動団体支援)		4,514	農林水産課
	イノシシ被害対策(わな15基、電機棚助成) 緑堤灯設置 森林整備地域活動支援→森林組合(施業活動支援)		2,438 17,508	

魅力ある水産業の創出	稚ナマコ資源増大調査(持続可能なナマコ資源増大調査)	1,363	農林水産課
	庵漁港整備(物揚場、道路、施設用地、泊地)	159,870	
	中島漁港整備(臨港道路)	60,000	
港湾機能充実利用促進	七尾港客船誘致事業補助(飛鳥II歓迎式典助成)	1,000	産業政策課
	七尾港埠頭上屋施設管理等経費	7,143	
中心市街地活性化推進	文歴の道整備事業(徳沢荘周辺の整備方針検討)	1,000	企画経営課
	日本海大魚まつり開催(地域活性化と消費拡大を図る)	4,000	観光交流課
	まちなか居住再生(共同住宅補助、住宅建て替え補助)	13,720	都市建築課
	まちかどふれあい駐車場整備(北國銀行跡地駐車場整備)	178,940	

III.教 育

教育環境の充実	学校図書館司書増員(11人→14人 3人増)	19,523	子供教育課
	安心・安全な学校環境整備(小・中学校施設安全強化)	18,500	
子どもの健全育成	赤ちゃん登校日、丸亀市少年団リーダー交歓研修事業 郡上市大和中学校交流事業	1,777	〃
生涯学習の推進	施設整備(袖ヶ江公民館、山びこ荘、西湊公民館体育館)	28,380	生涯学習課
スポーツの振興	B&G 全国ウォータースポーツ大会補助	2,000	スポーツ 振興課
	ドリームサッカー補助(日本代表OBによるサッカー教室)	300	
	施設環境づくり(総合体育館、城山野球場ｽﾎﾟｰﾂﾄﾞ改修)	70,614	
国際交流の推進	大連市英語教育視察団、金泉市職員職務体験	771	子供教育課
人権尊重の推進	消費者行政(専門相談員の雇用、啓発用チラシ、学習会)	5,969	秘書広報課
男女共同参画の推進	第2次推進プラン策定、女性団体協議会運営補助	2,210	男女共同参画

IV.芸術文化

歴史・文化遺産保全	七尾城跡調査整備(保存計画に基づき追加指定取組み)	1,000	文化財課
	市史編纂通史編製事業(通史編1(カラー)の作成費)	18,963	
	文化財施設保存活用(「明治の館」米蔵修繕し保存活用)	45,000	
伝統的祭り行事の振興	青柏祭でか山開催(青柏祭開催に対する支援)	8,011	観光交流課
	石崎奉燈祭開催(石崎奉燈祭に対する支援)	2,300	
	お熊甲祭開催、向田火祭り開催、国指定無形文化財	2,127	
芸術・文化体験の創出	長谷川等伯没後400年記念事業	18,900	文化振興課
	七尾美術館美術品収蔵庫の増築、アートホール楽屋増築	180,000	
	能登島ガラス美術館「国際ガラス展・金沢」出展作品購入	3,000	
	七尾美術館、能登島ガラス美術館、中島文化センター整備	49,630	
演劇文化の振興	友の会公演開催、東雲高校演劇科下宿生支援、市民劇団	29,086	

V.自然環境

自然環境・景観の保全	里山里海アクティビティ実行委員会補助金(金沢大学)	500	企画経営課
	先駆的里山保全、生物多様性保全活動取り組む地域支援	300	
	景観ガイドライン(建築街並み、景観環境、色彩景観)	1,000	
	湾岸桜並木づくり推進事業	1,000	

地球温暖化対策の推進	低炭素社会づくり推進委員会設立	238	環境安全課
	住宅用太陽光発電システム設置助成(1Kw/5万円助成)	2,000	
	グリーンカーテン(本庁舎、3市民センター、小中学校20校)	2,800	
循環型社会の形成	家庭用生ゴミ処理機(助成コスト3千円、処理機2万円)	2,150	

VI.健康・福祉・医療

子育て・子育て環境充実	子ども手当(中学校修了迄の児童対象一人月額1.3万円)	827,151	子育て支援課
	児童手当支給(22年3月分までの従来の児童手当支給)	70,215	
	子ども医療費助成(0～小学生)医療費窓口支払額助成	64,596	
	私立保育所耐震診断(七尾みなと、小丸山、ひまわり)	4,400	
	公私立保育所耐震補強(田鶴浜、あさひ、やまと保育園)	55,996	
	公私立保育所運営及び保育サービス(公立8園、私立14園)特別保育事業(延長、休日、乳児、障害、支援拠点)	1,516,078	
	放課後児童クラブ運営(市内14ヵ所)	55,510	
	出産祝い金、ひとり親家庭放課後児童支援	5,600	
健康づくりの推進	七尾市健康増進計画(けんこう七尾21)策定事業	757	健康推進課
	腎臓病重症化を防ぐ(透析治療費:約520万円/年、人)	1,418	
	自殺防止緊急対策(自殺予防に向けた普及啓発相談)	1,000	
	歯周疾患検査(特定年齢の方へ個別歯周疾患検診)	1,470	
医療体制の充実	国際医療福祉専門学校七尾校補助金(生徒の市内居住)	3,100	企画経営課
	能登総合病院運営費(運営に係る分担金)	749,698	保険課
高齢者の自立社会参加	ねんりんピック石川2010(七尾市サッカー競技)10/9～10/12	12,000	福祉課
介護支援体制の充実	認知症高齢者支援、地域介護福祉空間整備(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ)	23,616	
地域福祉の充実	第2期七尾市地域福祉計画策定(H23～H32)	704	

VII.生活環境・都市基盤

防災体制の整備	防災情報メール発信し普及啓発、防災倉庫設置(3ヵ所)	7,508	環境安全課
	コミュニティ助成事業(自主防災組織の育成)	2,000	
河川改良工事	赤星川(万行)三ヵ川(能登島久木)、雉田川(小池川原)	27,370	土木課
住環境の充実	公営住宅長寿命化計画、奥原住宅耐震性能調査	7,846	都市建築課
	定住促進住宅デジタル放送対応改修	10,952	
生活環境の充実	資源ごみの常時出せる場所の開設(本庁、3市民センター)	8,517	環境安全課
	中島西谷内馬場出簡易水道送水管を整備し上水道統合	48,000	料金業務課
	中島上町浄水場の老化に伴い新たにルート新設する	460,000	
交通体系道路網の整備	矢田郷401(測量設計)、81号線(用地購入建物調査)工事	35,000	土木課
	和倉79号線(物件調査、設計、用地購入)新設工事	24,000	
	長浦海岸線(測量、設計)拡幅工事	10,000	
	徳田12号線(測量、設計、用地測量、建物調査)拡幅工事	13,000	
	西湊77号線(調査、設計)消雪装置設置工事	10,000	
	橋梁長寿命化対策事業(落合橋の舗装工事)	30,000	

※ 今議会質問は、3月8日に代表質問、3月9・10日に一般質問、計17名が質問に立ちました。私は8日の代表質問で登壇致しましたので概ねを報告いたします。

【議会質問】

市立小学校のあるべき教育環境に関する提言に伴う取り組み



質問・中学校と小学校では地域の思い入れと言うものが違う。ふるさとの一つの象徴が消えると言う事は、地域の一つの灯りが消える事で有り、言葉で簡単に言い表せない。

1.「議論の場づくり」をどの様に進めるのか。 2.タイムスケジュールの概ねを聞く。

教育長答弁・複式学級の解消について、現在複式になっている学校、または将来複式と予想される学校を統廃合しなければならないと言う、結論付けているものではない。

1. パブリックコメントで一か月程度の募集期間を設ける。複式になっている地域、あるいは将来複式と予想される地域について、重点的に説明に伺い積極的に意見を伺う。
2. 小学校のあるべき教育環境実現に向けた方向性について、夏頃を目途に見いだしていきたい。

市立小学校のあるべき教育環境に関する提言

※下記は、『七尾市立小学校のあるべき教育環境に関する提言』を抜粋したものです。

1. あるべき学習集団

- ① 学級 25 人から 30 人程度の集団が適当であると考ええる。
- ② 1 学年複数の学級を確保する事が望まれる。

2. 小学校と中学校の密接な連携

小中互いのカリキュラムの見直しや、出前授業の実施などによる相互協力・相互乗り入れなど、子供達の目線に立ち、七尾市と言う地域の実情に合わせ、小中一体となった特色ある教育のあり方も検討して行かなければならない。

3. 社会ぐるみの教育の推進

子供の健全育成は、学校だけでは成り立たない。生活習慣の改善や規範意識の構築、人間関係の形成など、保護者の責任としての家庭での役割、地域での役割、そして学校で果たすべき役割の分担などについて改めて考えて行く必要がある。

1人ひとりの子供達の人格形成を効果的に行う事が出来る仕組みづくりが必要。

4. あるべき教育環境に実現に向けて

当面は、少なくとも複式学級の解消に努めなければならない。ハード・ソフト両面にわたって、地域との話し合いを重ね、地域からの協力を得る中で、市内すべての小学校において、着実に適正人数の確保を進める必要がある。

5. 通学区域の見直し

できる限り、同じ公民館の区域に住んでいる子供達は同じ小学校へ、同じ小学校の子供は同じ中学校に進学するという視点に立って、現在の通学区域を弾力的に変更していく必要がある。

今回、私の議会質問は「市長マニフェストに伴う取り組みと成果」「児童福祉総合計画と保育・幼児教育の環境整備の方向性」「婚活支援や結婚支援体制づくり」「地域における医療と福祉・健康づくりの一本化と地域医療再生」「戸別所得補償事業と地域農業のあり方」「職員の名刺のデザインを統一」「市立小学校のあるべき教育環境に関する提言に伴う取り組み」7点 23 項目について質問致しました。

6月議会もケーブルテレビで議会生中継をご覧ください。

実況生放送

